

2018年6月21日

NTT インターコミュニケーション・センター [ICC] 夏休みイベント「ICC キッズ・プログラム 2018 さわるのふしぎ、ふれるのみらい」の 開催について

- NTT東日本が運営する文化施設NTTインターコミュニケーション・センター^{※1}(以下、ICC)では、子どもから大人まで楽しめるイベント「ICC キッズ・プログラム 2018 さわるのふしぎ、ふれるのみらい」を2018年7月20日(金)から8月26日(日)まで開催します。(入場無料)
- 「ICC キッズ・プログラム」は、最新のメディア・アート^{※2}に触れることで子どもたちの好奇心と想像力を育むことを目的に、2006年より毎年夏休みに開催しており、昨年度は文部科学省が主催する「青少年の体験活動推進企業表彰」^{※3}において、審査委員会奨励賞を受賞しました。
- 今年度のICC キッズ・プログラムは、「さわるのふしぎ、ふれるのみらい」と題し、私たち誰もが持つ触覚の奥深さをテクノロジーによって感じなおす体験、および触覚が情報化される近未来の表現をテーマとしています。また、作品展示の他にワークショップ等の関連イベントを開催します。

※1 日本の電話事業 100 周年記念事業として、また NTT の文化・社会貢献活動の一環として、1991 年からプレ活動を開始し、1997 年東京(新宿区西新宿<初台>)にメディア・アートの展示を中心としてオープンした文化施設。

※2 コンピュータをはじめとするさまざまな先端メディア・テクノロジーを使用したアート作品を総称する言葉。

* 展示内容、イベント等については、予告なく変更になる場合があります。

※3 文部科学省が 2013 年度から開催。社会貢献活動の一環として青少年の体験活動に関する優れた実践を行っている企業を表彰し、全国に広く紹介することにより、青少年の体験活動の推進を図ることを目的としている。2017 年度の受賞対象は「ICC キッズ・プログラム 2016」。

1. 開催期間 : 2018年7月20日(金)~2018年8月26日(日) 午前11時~午後6時

休館日:月曜日、8月5日(日)(保守点検日)

休館日以外においても開館時間の変更および休館場合があります。

最新情報は ICC ホームページ(<http://www.ntticc.or.jp/>) などでお知らせします。

2. 入場料 : 無料

3. 主催:NTT インターコミュニケーション・センター [ICC]

監修:リサーチ・コンプレックス NTT R&D @ICC

企画協力:慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科、HAPTIC DESIGN PROJECT

制作協力:合同会社 the paper

後援:渋谷区教育委員会、新宿区教育委員会、中野区教育委員会、文京区教育委員会

4. 展覧会概要

私たちは、世界を五感(視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚)で感じとっています。このうち、目(視覚)や耳(聴覚)で感じる情報を伝えるための技術(製品)は、テレビやラジオ、電話などの形で私たちの生活でも馴染み深いものになっていますが、触覚については、これまで身近な技術として一般化されておらず、実際に触れなければ感じる事ができないものだとされてきました。

しかし近年、触感を振動として記録・再生したり、実際にはそこにはない物体の凸凹や質感を時間や距離を越えて伝えたりする触覚技術が開発され、注目されるようになっていきます。

この展覧会では、テクノロジーを利用した芸術表現、デザイン、遊びなどから、子どもたちに触覚への新たな気づきを提供するとともに、触感を記録・再生するツールなど最新の触覚技術を紹介し、子どもたちの感受性を高め、新たな思考や創造を生み出すきっかけとなる場を提供します。

5. 出品作家および作品例

- NTT コミュニケーション科学基礎研究所＋電気通信大学坂本真樹研究室《オノマトペマップ》(助成: JSPS 科研費 新学術領域研究「多元質感知」)
「つるつる」「ごつごつ」といった触感を表現する語と実際の素材を組み合わせた、「さわれる触覚の地図」(オノマトペマップ)によって、感覚と言葉の結びつきの違いを体験します。



早川智彦・松井茂・渡邊淳司《触相図》(参考図版)

- cocoiku by ISETAN × HAPTIC DESIGN PROJECT 《触感とんとん相撲》
布や紙などのさまざまな素材の質感を振動に変える装置を使って土俵を揺らし、「紙相撲」をします。



cocoiku by ISETAN × HAPTIC DESIGN PROJECT 《触感とんとん相撲》

- 宮野有史《手で見るシカク》
見た目は同じ形のシカク(立方体)なのに、重心や重さ、触り心地などが異なる「別々のシカク」を持った感触を感じることができる、不思議なオブジェです。



宮野有史《手で見るシカク》2016

- 安謙太郎(NTT コミュニケーション科学基礎研究所)《でこぼこえほん(磁性触覚印刷技術)》
一見平らに見えますが、触れてみるとデコボコを感じられる、不思議なえほんです。



安謙太郎(NTT コミュニケーション科学基礎研究所)《でこぼこえほん(磁性触覚印刷技術)》©Entaro Yasu

- 渡邊淳司+川口ゆい+坂倉杏介+安藤英由樹《心臓ピクニック》
心臓の鼓動の動きを触覚として箱に取り出し、手に持って感じる事ができる装置です。



渡邊淳司+川口ゆい+坂倉杏介+安藤英由樹《心臓ピクニック》

- 「触覚年表」
情報通信の歴史と関連する、触覚に関する歴史をまとめた年表です。

- 「テクタイルワークショップ」
触感を振動として記録・再生することができる「テクタイルツールキット」を使って行うワークショップです。
身の周りのものもっている触感を発見したり、ツールキットを使って記録した触感を人に伝えたり、さらにその触感データを編集することで新しい触感を生み出したりする体験ができます。

- 「ふるえの丘」
振動するパーツが埋め込まれた曲面の床を移動することで、体性感覚^{※4}を刺激しながら、全身を使って振動を感じることができます。

※4 目・耳・鼻・舌などの感覚器以外で感知する感覚。触覚・痛覚などの皮膚感覚、筋の収縮状態を感知する深部感覚、内臓の痛覚など。

6. 関連イベント

子どもたちの「もっとよく知りたい」に応えるための各種イベントを実施します。

ワークショップ「さわれる手紙を作れるか!?!」

リサーチ・コンプレックス NTT R&D @ICC + Reframe Lab

開催日:2018年7月28日(土)、29日(日)

詳しくは ICC ホームページ(<http://www.ntticc.or.jp>)などで最新の情報をお知らせします。

7. その他

■ ベビーコーナーの設置

お子さま連れのお客さまでも安心してご来館いただけるよう、おむつ替えシート 2 台や調乳専用給湯器、流し台等も備えたベビーコーナーを設置しております。ご家族連れでのご来館もお待ちしております。



8. ICCのご案内

所在地：東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティタワー 4階
(京王新線 初台駅東口から徒歩2分)

